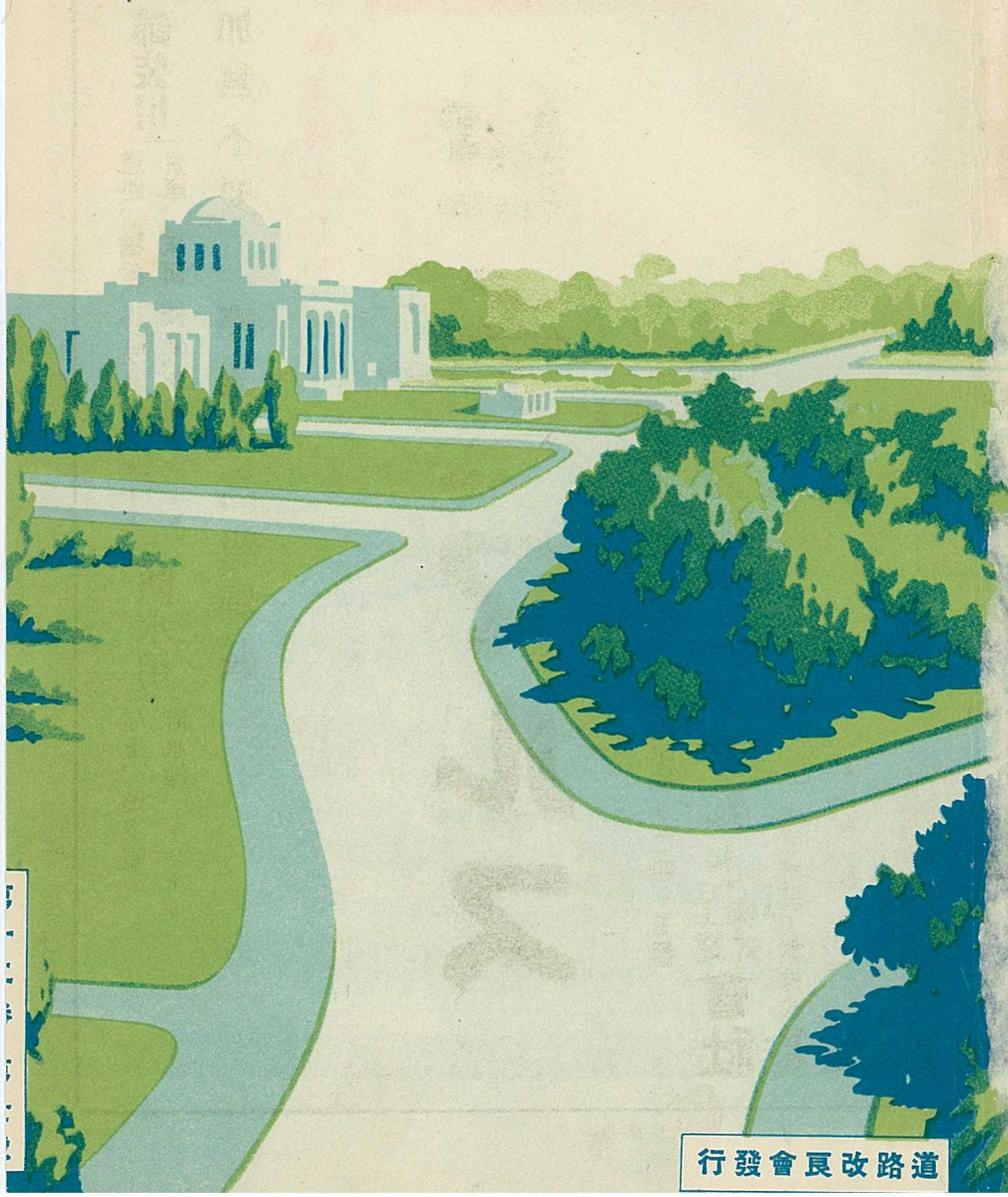


五、六月二十五日印刷  
五年七月一日發行(每月一回)日行

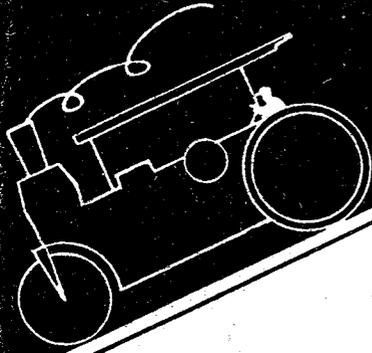
# 道路の改良

禁轉載



道路改良會發行

# アスファルト舗道界の明星



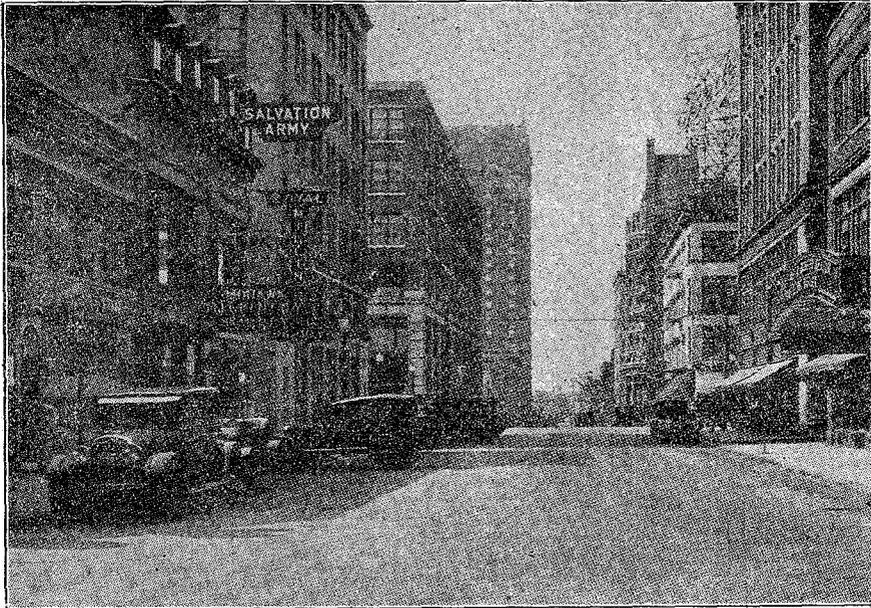
アスファルト其他各種道路及一般工事請負  
特許ワーレナイトビチュリック東洋一手施工  
特許簡易舗装 デックアスファルト 一手施工  
各種石油製品・國産アスファルト製造販賣

## 日本石油株式會社道路部

### 營業所

東京・丸の内 三、四  
大阪・西区江戸堀南通三丁目  
下関・岬ノ町 七九  
小樽・花園町東 四丁目  
台北・東町一丁目四三貯蓄ビル内  
京城・南大門通 八千代ビル内

# TRINIDAD NATIVE LAKE ASPHALT.



Mohawk Street, Buffalo, N. Y. (U. S. A.) paved with Trinidad Native Lake Asphalt in 1890, and still in good condition

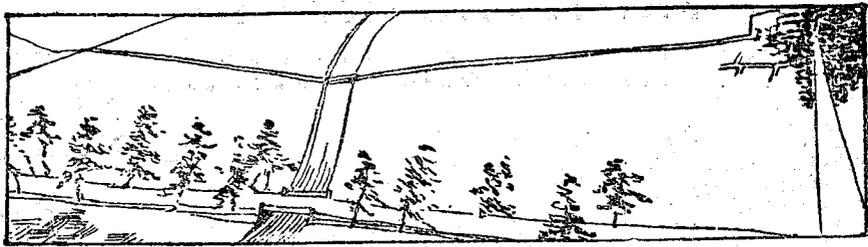
40 years and still in good condition!

A truly remarkable record.

Trinidad native lake asphalt is also highly recommended for mastic mixtures used for flooring warehouses station platforms, piers, industrial plants &C. &C.

Mined by: Barber Asphalt Company. U. S. A.

Sole agents }  
for Japan } The Mitsui Bussan Kaisha, Ltd., Tokio.



道路の改良 第十二卷 第七號 目次 昭和五年七月一日發行

口繪 淀川に架する御幸橋  
木津川に架する御幸橋

卷頭言 (二)

論說 長谷川久一 (三)

自動車・鐵道協力の必要  
道路改良上の要件二つ (八)

挿話 慶應大學教授 增井幸雄 (三)

研究 德川幕府の道路交通政策に就て (一三)

京都帝國大學 經濟學部 和田篤憲 (一三)

歐米諸國の道路改良 (二)

內務事務官 武井群嗣 (二四)

警視廳技師 平山泰治 (二五)

都市交通問題 (廿二)

技術 內務技師 山田元 (四一)

ター塗裝示方書 (Shufa選定)

ポルトランド・セメントの規格

竝に試験方法に就ての考案 (六)

內務技師 三木榮三 (五〇)

路面凹凸係數の改良を必要とする限度

內務技師 藤井眞透 (六)

設計資料

道路改良會技術部 (六)

挿話 佐上知事の風致道路 (七)

談叢 地方開發と道路政策に就て (七)

衆議院議員 小山谷藏 (七)

海外道路時事

米國に於ける平面交叉改造

內務省土木試驗所長 物部長穗 (八)

工學博士



獨逸幹線國道網の計畫……ナイヤガラ瀑上の堰併置橋梁……チツコ國ガルツ市に於けるオーダー橋の墜落……露國トルキスタン鐵道……露西亞の道路改良事業  
 下川 四天(五二)

感想

山形縣の道路に就て

紹介

池本泰兒(五)

福岡縣に於ける縣營碎石事業(三)

福岡縣土木課長 坂本一平(一〇四)

道路愛護運動

一記者(九二)

漫録

三題噺「乞食」と「交通整理」と「保險」

警視廳交通課長 藤岡長敏(二三)

熊野路の旅

田中好(二七)

地方通信

北海道方面……東北方面……北越方面……中部方面……中國方面……九州方面……臺灣方面

(二九)

法令

通牒……質疑應答

(三〇)

挿話

弘安四年の昔と今日

(二七)

雜報

道路起債の許可

(二六)

道路損傷負擔金及受益者負擔金の決定……牧博士の新事業「高等土木工學」の發刊

土木試驗所報告と藤井技師の努力……全國道路會議の開催……理事會の開催……内田副會長海外視察……通常會員の増加……東京地下鐵道工事の進捗

雜詠

好日庵(二四)

叙任辭令

(二四)

編輯室の内外

(二七)

# 經濟國難の打開は

國産品の愛用と

消費經濟の節約に在り

我國の鋪裝に

ビチユマルス時代出現す

## ビチユマルスは純國産品

横濱工場  
日産五百石

## ビチユマルス

鋪裝費—加熱アスファルト鋪裝の約三分の一  
維持費—加熱アスファルト鋪裝の約四分の一

何物か貨物の運賃を遞減し

國民の疲弊が救済し得るか

↓道路の改修と鋪裝↑

### ビチユマルス鋪裝八萬坪突破(關東一圓五月現在)

東京府道路 七千二百十三坪

東京市道路 一萬九千二百七十二坪

校庭 五千五百九十五坪

神奈川縣道路 一萬二千四百三十六坪

横濱市道路 四千九百八十七坪

校庭 五千九百坪

埼玉縣道路 三千三百六十八坪

静岡縣道路 四千六百〇九坪

千葉縣道路 五千九百九十五坪

北海道道路 三千五百五十坪

山形二、二〇〇坪 群馬二、〇三八坪 富山七〇〇坪 愛知一、八五〇坪

航空隊一、八九五坪 プラットホーム二、二八三坪 其他一、五五〇坪

日本液体アスファルト工業株式會社

關東總代理店

## 日本ビチユマルス鋪裝工業株式會社

東京丸ノ内仲通三菱五號館  
電話丸ノ内(22) 四八二九番

工事説明  
書送呈



土木部

東京市京橋區疊町八番地  
電話 京橋 自三、一六〇  
至三、一六九

工事請負科目

事事事事事事事  
工工工工工工工  
木設溝築水防裝道裝  
土敷水擴防海鋪下塗  
道道下梁堤港道地ル  
鐵軌道、橋堰築歩室、夕  
線車水路、路、岸、道、下、ル  
省電上道水護車地モ

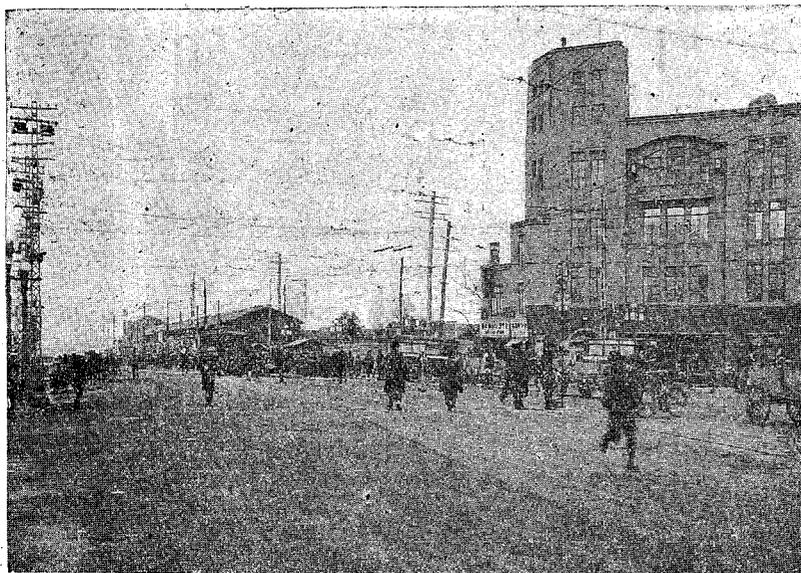
出張所

大阪市東區北濱二ノ九〇  
電話 本局 自三、〇四六  
至三、〇四八



日本ソリデチット株式會社

京都市七條大宮通交叉點ソリデチット膠石鋪裝車道



# 第五回道路職員講習會公告

## 一 講習科目

土木行政、道路行政、都市計畫、交通整理、道路材料、鋼橋、道路鋪裝、鐵筋混凝土、道路構造、科外講演六種

東京市麴町區元衛町、內務省社會局(大會議室)

## 二 會場

自七月二十一日 至同月二十六日

## 三 期

道路關係職員にして各所屬長官より推薦せられたる者

## 四 資格

百五十人

## 五 定員

一人金五圓

## 六 聽講料

一人金五圓

## 七 講師及講習科目

開會之辭  
土木行政  
道路行政

會 長  
內務省土木局長  
內務書記官

水野鍊太郎  
三邊長治  
清水良策

路面鋪裝用  
室内床張用

セメント製壓搾敷瓦

其他セメント加工品各種



# セメント工業株式會社

東京市深川區東扇橋町三十二番地  
電話本所(73)二四〇六番

## 爆藥淺野カーリットの用途

普通發破 採石、採鑛、切取

大發破 片切取、兩切取、採石、採鑛

コンクリート破 建物並機械基礎の爆破、橋脚の爆破、煉瓦並コンクリート壁の爆破

覆土法の小割 玉石の爆破、木材の截斷、木材の大割、鐵

材の截斷

土發破 粘土、土丹岩、風化花崗岩等軟岩の爆破開

墾

水中發破 除礁、水底岩盤の切取(外部裝藥法)

淺野セメント株式會社

カーリット部

# ツヨクポリローラー

て  
出来る世界の経済的  
高級道路舗装

加熱不用・耐力強韌  
特許國産!

# ビチカマルス工業株式会社

關西總代理店

日本液体アスファルト工業株式會社  
ビチカマルス工業株式會社  
大阪市西區立寄堀通一丁目十八番地  
電話 新町 特長 四三二一五番

型錄贈送

液・ナグマ・トルフスアンコレ・劑水防真優

八科外

同	同	歐米視察談	隧	同	題	講	道	鐵	道	鋼	道	交	都
			道		未	演	路	筋	路	路	路	通	市
					定		構	混	鋪	材	料	整	計
							造	凝	裝	橋		理	畫

東京府技師	長崎縣土木課長	神奈川縣土木部長	鐵道技師	內務技師	內務技師	同	同	同	同	同	內務技師	警視廳交通課長	內務事務官
-------	---------	----------	------	------	------	---	---	---	---	---	------	---------	-------

藤田周造	中川幸太郎	田邊良忠	星野茂樹	物部長穗	中川吉造	菊地	永田	岩澤忠	青木楠男	藤井眞透	藤岡長敏	兒玉九一
------	-------	------	------	------	------	----	----	-----	------	------	------	------

道路改良會

アスファルト道路鋪装工事  
請負

營業科目

アスファルト鋪装工事  
 アスファルト鋪床工事  
 地下鐵道防水工事  
 地下室防水工事  
 貯水池防工事  
 其他一般土木建築請負  
 防水材料製造販賣

アサヒ便利瓦製造販賣

都市土木株式會社

本社 東京市丸の内三菱一二號館(電丸ノ内一六三二)

工場 東京市外河島町一一〇番地(電谷下二六八)

昭和五年

道路の改良

七月一日

第二十卷  
第七號



## 言 頭 卷

若槻全權、國民の熱狂的歡呼裡に歸朝す、固より其の勞を多とするに在るは勿論であるが、國民の之を歡迎する所以は、世界を平和に導き無用の軍備を縮少して國民負擔の重苦を免れんとするに在る、然るに何事ぞや、海軍統帥權問題を中心として尙軍備の擴張を策し、之を容れずんば内閣の瓦解をも辭せざらむとする陰謀政治の在ることを、吾人立憲政治の爲に悲しむ、併しながら軍縮に依つて生ずべき歳計の剩餘措置に惑ひ左顧右盼して、一部軍閥に躰弄されつゝある現内閣の政治的手腕も亦憐まざるを得ない。

見るべし、世は擧げて不景氣の爲に沈滞し、日に増加する失業群の簇出は著しく世相を不安ならしめてゐる、然るにも不拘、内閣は財政緊縮主義を頑強に固執し何等の對策を講ずるところ無く、生産的方面の考察を怠り消費節約の徹底を期し、數回に互つて豫算の實行を制限し財界不安の元素を製造しつゝ在る、愈心ある人、其の緩和を進言するも斷じて主義を枉げずと言ふ、其の確信や賞すべし、併しながら政治の要諦は生きた人を治むるに在る、民衆の生活苦を無關心に政權を維持せむとする其の害は、惡むべき彼の寡頭政治の夫れと擇ふ所は無い、今にして政策を轉換し不景氣の打解と夫れに依る失業の防止とを策するに非ざれば、民衆怨嗟のもとに遂に内閣は崩解の運命に陥るや必然である、吾人は軍縮の結果を善用して更始一新の策を採らむことを進むる。